

令和5年度 磯子地区 幼保小教育交流事業活動報告

磯子地区テーマ

こどもたちのよりよい育ちを支援する幼保小交流連携を目指して
～園から小学校へのスムーズな接続を
はかるための交流方法の工夫～

交流事業の特色

- 磯子地区は、幼稚園11園、保育園37園、小学校16校で構成される。
- 磯子区内を4地区(根岸、汐見台、杉田、洋光台)に分け、その地区ブロックを中心に活動をしている。幼稚園や保育園は、複数の小学校と交流している場合もある。
- 園長、校長の顔の見える関係、担当者間の情報交換や交流計画を大切にし、ブロックごとに園から小学校へのスムーズな接続をはかるための交流方法を工夫していく。

年間活動報告

- 5月 実行委員会
 - ・今年度の計画、担当分担、園長校長会の計画、会計確認など
- 6月 園長校長会
 - ・年度計画の確認、各地区(4地区)での顔の見える関係づくりと情報交換、今年度の計画
- 担当者会
 - ・4地区毎、さらに小学校ブロック毎に、担当で交流の計画や情報交換
- 9月 実行委員会
- 10月 担当者会
- 11月 健やか子育て講演会
- 1月 園長校長会
- 2月 実行委員会
 - ・今年度の振り返りと次年度にむけて

健やか子育て講演会

「特別な支援が必要な子どもへの対応」

日時：令和5年11月14日（火） 磯子公会堂
講師：臨床心理士 ヴィヒャルト 千佳こ

- ・ 特別な支援が必要なこどもの特性の見極め方や接し方等を聞いて、改めて乳幼児期の大人との関わりがいかにかに大切か分かりました。障害の有無に関係なく一人ひとり丁寧に接することが大事だと強く思いました。
- ・ 自分だけでは判断や対応が難しいケースは、チームで見ることによって多様な考えや対応があり、先生同士のコミュニケーションも図れると思いました。
- ・ 具体的な事例が沢山あり、とても参考になりました。保護者やこどもへの声かけの仕方も大変勉強になりました。

〈根岸地区〉磯子小ブロック

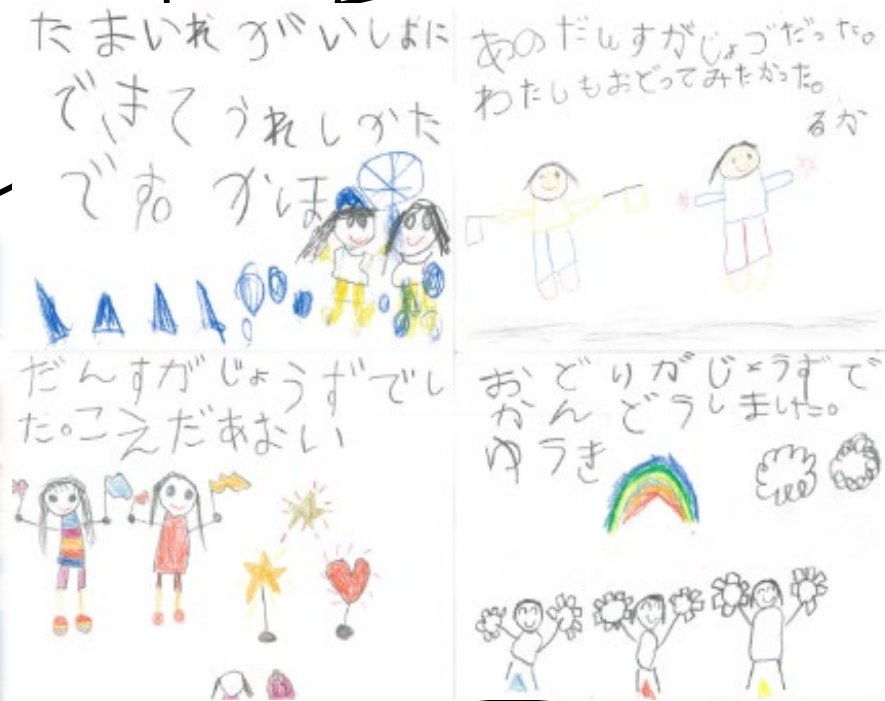
今年度、150周年を迎えた磯子小学校では、「えがおかがやき運動会」で披露した1・2年生の合同ダンスを、5園の年長児に参観してもらいました。

懐かしい知り合いの名前を呼んで、応援してくれました。ダンス演技の後には、年長児にも玉入れ競技に参加してもらいました。



後日、年長児から「ありがとう。踊りが上手でした。一緒に玉入れができて嬉しかったよ。学校へ行くのが楽しみです。」と、お礼の手紙が届きました。

素敵なメッセージを読みながら、1・2年生達も、とても喜んでいました。



年長児に向けて、手作りのメダルをプレゼントしようと、1年生達が準備をしています。また一緒に、校庭で遊ぶ予定です。

<根岸地区>

根岸小ブロック

今年度、1年生は根岸幼稚園、八幡橋幼稚園、西町星の子保育園、原町星の子保育園、根岸星の子保育園の年長児と交流を行いました。国語で学習した「じどうしゃずかん」を読み聞かせして紹介したり、生活科の「あきといっしょに」で秋の物を使って作成したおもちゃで一緒に遊んだりしました。活動を通して、最初は、園児と関わることに緊張していた児童が「楽しかった、次も一緒に遊びたいな。」と感想をもつことができたり、年下の友達に対して、どうしたらルールが分かるかな、楽しんでもくれるかなと、相手意識をもって関わる姿が見られたりと、幼保小の関わりの中で、1年生の成長を感じました。また、園の先生からも、「園児がとても楽しんでいて、4月からの学校生活が楽しみだと言っている。」と感想をいただきました。また、園の先生方に給食の時間に来ていただき、子どもたちが自分で配膳する様子や一食分の量、グループで給食を食べる姿を見てもらいました。

じどうしゃずかんの読み聞かせ



秋の物を使ったおもちゃであそぼう



<根岸地区> 岡村小ブロック

岡村小ブロックでは、育美幼稚園、岡村幼児園、金剛保育園の3つの園と情報交換をしながら、1年生と園児の交流会に向けて話し合いを進めました。当日の予定についてお伝えいたします。

1. 日時・人数・持ち物について

- ・実施日 1月30日(火)
- ・時間 10時25分集合、10時30分開始、11時30分頃終了予定。
- ・場所 岡村小学校体育館、校舎
- ・人数 岡村小学校 1年1組39人、1年2組37人、計76人。
育美幼稚園 56人、岡村幼児園 21人、金剛保育園 24人。
- ・持ち物 上履き、上履き入れ、水筒

2. 内容について

- ①はじめの言葉
- ②歌
 - ・1年生が校歌を歌って紹介する。
 - ・みんなで「さんぽ」を歌う。
- ③学校探検
 - ・グループに分かれ、1年生と園児がペアになって学校探検を行う。
 - ・1年生が主体となり、1年生に特に関係のある場所を中心に校舎の案内をする。
 - ・各園の先生方に、グループの見守りをしていただく。
- ④学校クイズ
 - ・学校〇×クイズ等を行う。1年生と園児のペアでクイズに参加する。
- ⑤プレゼント交換
 - ・ありがたい気持ちを込めて、ペアにプレゼントを渡す。
 - ・園児は、事前に折り紙のプレゼントを準備しておく。
(形は園ごとに統一し、リボンで首から下げられるものにする。ペアの1年生に渡す。)
 - ・1年生は、学校キャラクターの手作りメダルと園児に向けての手紙を準備しておく。
(メダルはそれぞれペアの園児に、手紙は各園に渡せるようにまとめて準備しておく。)
- ⑥幼稚園・保育園の先生からのお話
- ⑦1年生の先生からの話
- ⑧おわりの言葉



<根岸地区> 滝頭小ブロック

1年

運動会練習の参観（10月）

元気いっぱい踊る1年生の姿を見てもらいました。
1年生のみんなもお世話になった先生方に会えて、嬉しそうでした。

校庭見学・遊具体験（11月～12月）

散歩時に、小学校に遊びに来ました。校庭の噴水や飼育小屋を見たり、遊具で安全に元気いっぱい遊びました。



あきあそびパーティー（12月）

どんぐりやまつぼっくりを使ったおもちゃを作り、保育園児と一緒に遊びました。どのクラス・園もどんぐりごまや松ぼっくりけん玉などのおもちゃで楽しく遊ぶ様子が見られました。

なかよし会（2月）

学校探検をしたり、教室で椅子に座ってみたり、ランドセルを背負ってみたり、いろいろな体験をします。また、最後に、自分たちで育てたアサガオの種をメダルに入れて、プレゼントする予定です。来年度、新一年生になる園児のみなさんと交流するのが楽しみな1年生です！

5年

5年生との交流（1月）

カプラを使った遊びをしたり、体育館で簡単なレクをしたりして、交流する予定です。



<汐見台地区>山王台小ブロック

山王台小学校 幼保小交流会 『なかよし交流会』



・山王台小学校は、12月に、磯子おひさま保育園、にしいる保育園と交流会を行いました。2月には汐見台東幼稚園とも交流会をする予定です。

・生活科「もうすぐ2年生」の学習と絡めて、できるようになったことや、新しい1年生に教えたいことを考えました。すると、児童から「学校探検をして、教室を紹介したい」、「一緒に遊びたい」という声が上がりました。

12月「なかよしこうりゅうかい」 with にしいる保育園・おひさま保育園

学校探検 と おにごっこの2部制で行いました。学校探検では、子どもたちから「1年生がよく使う教室を紹介したい」と声上がり、入学後に少しでも安心できるようにという気持ちで計画を立てました。探検後も保育園の子に楽しんでもらえるよう、1年生が考えた学校クイズを出しました。他にもランドセルを背負う体験や、読み聞かせをする中で、進んで声をかけ、少しずつ打ち解けていく姿も見られました。

体育館では、保育園児と楽しく遊ぶために、1年生が考えたルールでおにごっこをしました。「いま、たすけるよ」「ほいくえんの子たち、足が速いね」と1年生も保育園の子たちも楽しむ様子が見られました。



2月「なかよしこうりゅうかい」 with 汐見台東幼稚園

12月の交流会同様、学校探検に加え、生活科で作成した「季節の遊び」を体験してもらう計画を立てています。自分たちの作ったおもちゃで遊んでもらえるのを楽しみに準備を進めているところです。

「笑顔」「わくわく」「いきいき」を引き出す 接続期カリキュラム

汐見台地区 浜小学校ブロック

横浜市立浜小学校

“想い”を大切に

どうしたいの？

どうしたらよいか？

園ではどうしてたの？

☆生活科で、自分で育てる花を決めた。
☆学校探検で、もっと知りたいことを
インタビューした。
☆試行錯誤しながら、季節遊びをした。

自分で考え、決める機会をつくった

4月が楽しみだな

一緒に〇〇してあげたいな

〇〇を知りたいんじゃないのかな

☆年長児と手をつないで、校内を案内した。
☆教室の中に入り、ランドセルを背負わせてあげたり、教科書を読んであげたりして、小学校のことを伝えた。
☆プレゼントをつくり、「4月に待っているね。」と、思いを伝えた。

“出会い”を大切に

主体的に園の子どもと
関わろうとする姿があった

<汐見台地区> 屏風浦小ブロック

クラスごとに、
年間を通して交流する保育園を決めて交流スタート!

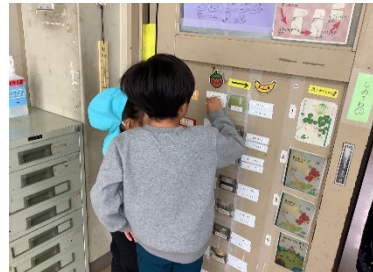


まずは、学校のことを知ってもらいたいな。



学校探検をしながら、学校のことをいろいろ教えてあげよう!

秘密の作戦会議を開いて相談しました。クラスによって、スタンプラリーや学校クイズをつくるなど、活動のやり方は違いましたが、スタートカリキュラムのときの学校探検の経験を生かして、一生懸命に考えていました。学校探検が終わったあとには、教室で学習用具やランドセルなどを見せたり、背負わせてあげたりする姿もありました。中には、算数ブロックを使って計算のやり方を教えたり、学習した教材をはりきって音読して聞かせてあげている子もいました。興味深そうに教室の中を見て回っていた年長さ兒が、「これ、何。」と給食当番のマグネットのことを聞くと、優しく給食や給食当番の仕事を教えていました。



生活科「あきといっしょに」

秋のものを使ったお店屋さんをひらきました。優しく遊び方を説明していました。年長兒も、楽しそうに遊んでいました。ペアの年長兒も決めました。ペアの年長兒が決まったことで、見送るときには名前を呼びながら名残惜しそうに門まで見送っていました。



校庭で一緒に遊ぼう!

「校庭広いね。」「校庭の遊具で遊びたいな。」という年長兒のつぶやきから、体育でやった鬼ごっこをしたり、固定遊具の遊び方教えてあげたりすることになりました。手つなぎ氷おにや、どろけいなどをしたあとに、固定遊具で遊びました。ジャングルジムで横移動する手本を見せたり、肋木で一緒に上りながら励ましの声をかけたりしている姿もありました。もっとできそうと思った子には、のぼり棒の下り方を教えている子もいました。勇気を出してできた年長さんや、ジャンプしながら喜んでいる年長兒を見て、振り返りでは多くの子が自分のことのように嬉しかったと記述していました。ペアが決まっていたことで、1年生の意欲もさらに高まっていたようです。



国語「たぬきの糸車」指導事項

たぬきの糸車のつづきのお話を考えて、年長兒におんどくしよう
言語活動を「続きのお話を書く」と設定しました。読み取ったことを生かして、たぬきの糸車の続きのお話を一人ひとりが考えて書き、音読練習をしました。相手意識がはっきりとしていることで、さらに音読練習を頑張っていました。

令和5年度 汐見台小学校 幼保小連携の取り組み

令和5年12月1日

生活科「あきといっしょに」では、学年で秋祭りのお店屋さんをしました。小学校見学で園児が来校するときにもお店屋さんで遊んでもらいたいという思いをもち、幼保小交流日に向けて取り組みをしました。

①秋のお店屋さん

どんぐりなど秋のものを使っておもちゃを作り、クラスや学年で楽しく遊びました。その経験から、園児たちが楽しく遊べるように話し合ってお店屋さんや遊び方を改良していきました。当日は、いろいろなお店を楽しんでもらえました。

②メダルのプレゼント

汐見台小学校に来校してもらった記念になるように、学校の良いところを書いたり、丁寧に色塗りをしたりしました。自分たちの小学校での経験をもとに小学校が楽しみになるようなメッセージを書きました。交流日に直接手渡すことができました。



令和5年度

活動報告

汐見台地区 森東小ブロック

○本年度は、園児・児童の直接的な交流場面をつくることはできなかったが、一年生が年長園児にむけて、学校紹介のVTRを作成し、それを各園で視聴しての交流という形にした。

○紹介VTRを作成している1年生は、自分の1年前を思い出しながら、4月に入学してくる新1年生が、学校生活を楽しみにできるようにと考えながら活動に取り組むことができた。



一日の流れはこんな感じだよ



i-padを使ったお勉強もあるよ



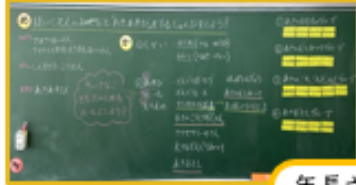
グループでの話し合いもするよ

梅林小学校と幼稚園・保育園の交流



年長さんとなかよしになりたいな。秋遊びをお知らせしたいな。

一緒にどんな遊びができるかな？
みんなで考えた秋の遊びで一緒に遊びたいな。



年長さんのダンスも素敵だね。年長さんに褒められて嬉しかったよ。また交流したいな～

年長さんと一緒に
新杉田公園で球根植え交流



生活科で学んだ球根の育て方を、年長さんに教えてあげたよ！花が咲いたら一緒に見たいな！



新杉田公園で秋遊び
年長さんとなかよし交流



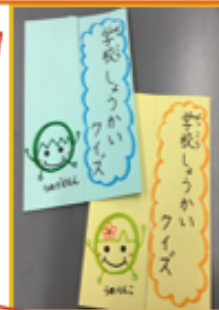
自分たちで考えた遊びで、一緒に仲良く遊べた！



年長さんとダンス・お手紙交流



年長さんを安心させよう大作戦
小学校紹介の話し合い→交流



年長さんが安心して小学校に来れるように、何かしてあげたいな。学校のお気に入りクイズを学校にお知らせしたいな。



5年生との交流



私たち5年生は、来年パティ学年。年長さんに安心して学校に来てもらえるように、今のうちから関わりたいな。

年長さん
4月から安心して梅林小
に来てね！待ってるよ！

- 秋の虫探し
- 秋の葉探し
- 秋ゴロゴロドカン
- オリジナルゲーム
- 秋のおもちゃ



幼保小連携～児童と園児の交流体験～

(1) 一緒に遊ぼう

顔合わせ、じゃんけん列車
ひらいたひらいた

(2) ミニ運動会

1年生が演技を披露、玉入れ、かけっこ

(3) 秋祭り

秋をつかった遊び
どんぐりめいろ、さかなつり、もぐらたたき

(4) プラットフォーム

木のみと葉っぱを使って大きな木を作ろう



小学校にて、園児と児童の交流 ～学校探検やレクリエーションを行いました～

【ねらい】

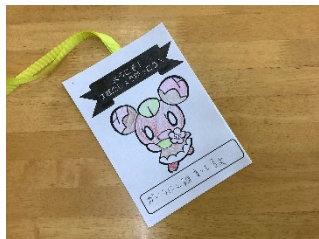
- ・ 1年生が園児に自分が通う小学校について紹介したり、自ら会をすすめたりすることで園児を思いやる心情やプレゼンテーション能力の素地を養うことができるようにする。
- ・ 園児が学校の様子を知ったり、1年生と触れ合ったりすることで小学校での生活に親近感をもつことができるようにする。

【活動の様子】

- ・ 小学生になって初めて知ったことを思い出し、“学校が楽しみになるように”と思いを込めて、園児たちに伝えたいことをまとめました。

メダルのプレゼント

入学が楽しみになるようにと、メッセージ付きのメダルをプレゼントしました。



学校探検

小学校にはどのような教室があるのかグループごとに見て回り、説明をしました。



レクリエーション

小学校にちなんだ“もうじゅうがり”や“じゃんけん列車”で互いにかかわりながら活動しました。



洋光台第一小学校

11月22日(水)

第1回 洋光台保育園・にじいろ保育園・やべのファミリールーム年長児と1年生と一緒に楽しむ会(顔合わせ会)。

場所: 洋光台北公園

内容: 小学校隣接地である洋光台北公園に集まり、「秋のたからもの(ドングリ・落ち葉など)探し」をしました。その後、拾った物を使って、お面作りに取り組みました。制作が不慣れな年長児に対して、1年生がやさしく教えたり、手伝ったりして、みんなでお面作りをすることができました。

あっちにいってみよう!



落ち葉探しをしました!

お口のところに、付けてあげるね



うんっ



ステキなお面ができたよ!

1月31日(水)

場所: 洋光台第一小学校

内容: 学校にある施設(図書室や飼育小屋など)や、生き物、ランドセルの中身や、「勉強ってどんなもの?」といったことを紹介しました。小学校では、「『学校って楽しいな』と思ってもらえる交流会にしよう!」をめあてに交流しました。

令和5年度 洋光台第二小学校・かおり幼稚園・洋光台第二保育園の取組

9月12日(火)

第1回 かおり幼稚園・第二保育園年長児と1年生と一緒に遊ぶ会

場所: 洋光台第二小学校 1年生教室

内容: 猛暑のため、子ども達の体調を考慮して室内で遊べることを考えました。サーティーワンゲーム、夏の絵合わせゲームなど、1年生が企画して年長児と一緒に遊びました。1年生と年長児がグループになって、ゲームに挑戦し、楽しく過ごしました。



同じ絵を探してね!

あっ、あった。



落とさないように気を付けてね。

11月28日(火)

場所: 洋光台第二小学校 体育館

内容: 秋のお店屋さんを年長さんを招待しよう!

1年生が秋のものを使って、いろいろな体験ができるようにお店屋さんを用意しました。1年生に教えてもらいながら、年長児も楽しく体験できました。



どのどんぐりがいい?

2月14日(水)

場所: 洋光台第二小学校

内容: 年長児に学校を紹介し、学校体験をしてもらいました。

学校の中を案内して、最後には学校クイズをして楽しく交流することができました。

令和5年度 洋光台第三小学校・横浜女子短期大学附属幼稚園 の取組

9月6日（水）

第1回 横浜女子短期大学附属幼稚園の年長さんと、西公園で合流して遊ぶ。

場所：西公園

内容：1年生は生活科の「夏をたのしもう」の単元で西公園へ出かけました。横浜女子短期大学附属幼稚園の年長児にもお散歩に来てもらい、出会いのきっかけとなるようにしました。バッタやトカゲ、草花を一緒に探し、触れ合う姿がありました。最後に先生から、また会えるといいね！と話し、これからのことに期待を持ってもらうようにしました。

またあそぼうね！



こんなものみつけた！みて！

なにをみつけたのかな

2月5日（金）

第2回 年長児を学校に招待し、学校探検をする会

場所：洋光台第三小学校

内容：年長児を小学校に招き、校内を案内したり、学校について紹介したりする。活動を通して、1年生は小学校で様々な体験をして成長した自分に気づき、年長児は小学校への進学を楽しみにすることができる。

令和5年度 洋光台第四小学校・洋光台中央福澤保育センター・スター チャイルド洋光台ナーサリーの取組

11月21日（火）

第1回 洋光台中央福澤保育センター・スターチャイルド洋光台ナーサリーと1年生で交流をしました。

場所：洋光台 駅前公園

内容：グループに分かれて、自己紹介をし合いました。その後、公園に落ちている落ち葉を拾って、みのむしの絵の作品を作りました。お別れする時は、ドングリに顔をかけたプレゼントを渡しました。

小さいグループを組んだので、お互いに親しく話せる機会になりました。



公園での交流の様子

2月には、小学校の中を探検したり、ゲームをしたりして交流する予定です。小学校の様子を見てもらうことで、保育園児に入学へのイメージをつかんでもらえればと考えています。1年生の子どもたちも、2年生への意識が高められるといいです。

成果と課題 来年度に向けて

交流について

- ・ 小学校の生活科や国語で学習したことを活かした内容で交流が進められていた。
- ・ 児童が主体的に園児に関わろうとし、学校の楽しさを伝えようとする姿があった。
- ・ 学校案内や歌を披露、手作りの品を園児にプレゼントするなど学習と直結した交流となった。
- ・ 園と学校との交流は、小学校への興味につながり、安心して入学することができる。
- ・ 職員間で保育参観や授業参観しあったり職員研修を実施し子どもの育ちについて共有したりすることができた。

交流事業の運営等について

- ・ 園長校長会・担当者会議・講演会とも感染予防をしながら開催できた。
- ・ 感染防大人同士の交流で、それぞれの取組や課題などを伝え合うことが大切。
- ・ 担当者会議の更なる充実を図ることで、学校と園の交流の充実にもつながるため検討が必要。
- ・ 会議や交流を火曜日に設定し、土曜参観等の代休に当たらず全員参加しやすいよう配慮する。